



スマイル論田

論田小学校学校だより

第9号

令和5年12月6日発行

♪ 音楽教育研究会 ♪

「ともに感じ、伝え合い、豊かな心を育む音楽学習をめざして」

11月17日（金）かねてよりお伝えしておりました第37回徳島県小学校音楽教育研究会が開催されました。県内各校より、約200名の教員が参加する大きな研究会となりました。公開したどの授業でも、子どもたちが音楽に浸り、音楽を楽しみ、仲間とともに自分たちの思いや考えを表現することができました。参会の方々からは、論田の子どもたちの、歌う・演奏する・聴く・創り出すなどの活動にカー杯取り組む姿が素晴らしいという賞賛の言葉をたくさんいただきました。「論田小学校に勤めたい。」という声も届いています。

保護者の皆様には、これまでのご理解とご協力、本当にありがとうございました。これからも、音楽を通じて、日々の生活を楽しみ、自分の思いを表現できる心豊かな子どもを育てていきたいと考えています。



「きらきら星」



「出発」



「茶色の小びん」



「夢の世界を」



「木星」



授業研究会



全体会



たくさんの車

人権教育講演会

11月27日の人権教育講演会には、たくさんの保護者の皆様にご参加いただきました。「ネットいじめと法的責任」という演題で、今、社会的に最も関心が高まっている、SNSにおける人権侵害についての講演でした。「ネットの先には、必ず生身の人間がいる。現実世界でだめなことは、ネットでもだめ！」「自分だけで抱え込まず、身近な大人に相談する。」子どもたちをとりまくネット社会は、複雑化しています。正しく利用できるように、まずは、私たち大人が知識を更新することや、もしも被害にあったときには、すぐに相談できるような関係を築いていくことの大切さを感じました。

参加してくださった保護者の方のご感想を紹介します。

☆軽率な行動により、子どもが加害者にも被害者にもなりうる。どちらになっても、本人も周りも大いに傷つき、一生つきまとう罪名となる。一中略一普段から家族で話す機会が必要である。何かあったときだけでなく、普段から子どもが相談しやすい家庭環境、親子関係の構築が必要であると改めて感じました。

☆今は、何でも簡単に手に入る時代だからこそ、いろんな知識を前もって身につけることはとても大切だということ。「これは、大丈夫？」と子どもと話し合いの場をもっと作っていかねばいけないなと思いました。手の出しやすい状況だからこそ、何でも言える関係性でいることが大事なことだと改めて感じました。

